



子どもたちの「生き抜く力」を育てる教育を推進します

桂川町教育委員会 学校教育課

時代が大きく変化している社会を生き抜くためには、確かな学力・豊かな人間性・健やかな体をバランスよく育てるとともに、コミュニケーション能力を身に付けさせることが重要です。そのために、学校での教育にとどまらず、社会全体で子どもたちを育てる総合的な施策を推進します。

1 確かな学力の育成

「けいせん学力アップ推進講師」の配置や「少人数学級」の設置を通して、習熟度による少人数分割授業など、子どもの実態に応じたきめ細かな指導を行います。

土曜学習教室では、本年度から英語検定の取得を目指し、英語を話す力や聞く力などの向上にむけて、外国人講師等がオンラインによる指導を行います。年14回の講座を開講します。

2 社会に応じた教育課題への対応

グローバル社会で活躍する人材を育成するため、外国語指導助手（ALT）や海外の学校との交流による、実践的コミュニケーション能力の育成を図ります。

本年度、桂川中学校では姉妹校提携を結んだフィリピンのマニラセントラル大学中部と定期的な交流を行います。

また、情報化の進展に対応したGIGAスクール構想の実現に向け、子どもたちの情報活用能力向上（福岡県教育委員会委嘱）に取り組んでいます。

3 健やかな体の育成・豊かな心の醸成

行政と関係団体・企業及び家庭・地域・学校が連携・協力し、地域全体で子どもを育てる環境の醸成に努めます。

幼稚園は、地域の方と一緒にサツマイモの栽培を行ったり、吹奏楽の演奏を聴いたりします。

小学校は、嘉穂総合高校と連携したワンヘルス教育の充実を図ります。中学校は、飯塚青年会議所と連携し、「ふるさと桂川プロジェクト」の学習をまとめ、発信します。

以上は、取組の一部ですが、教育委員会として子どもたちの健康・安全を確保していくことを最優先に考え、幼稚園・学校の教育活動が進展していくよう取り組んでまいります。保護者の方々、地域住民の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いたします。



人権だより

【問合せ】桂川町人権センター ☎65・1187

7月は「福岡県同和問題啓発強調月間」です

人権啓発パネル展開催中！

「SDGs 持続可能な開発目標と人権」

春日市にて、昨年の12月から今年3月まで開催されたパネル展「SDGs 持続可能な開発目標と人権」が桂川町にやってきます！内容は、生まれた背景や理念などからSDGsと人権の関わりについて学ぶものや、わたしたちの生活の中にあるSDGsについて、学校や教育をめぐる差別・不平等やジェンダー平等などを盛り込んだパネル展となっております。ぜひご覧ください。

パネル展日程

日時	場所
7月1日(月)～5日(金)	役場1階ロビー
7日(日)	住民センター1階ロビー
9日(火)～16日(火)	町立図書館
17日(水)～22日(月)	役場1階ロビー



▲春日市にて開催時のポスター